



# 小松ロータリークラブ会報

■会長：中川 公三 ■幹事：嶋田俊一郎 ■副会長：西沢 耕一 ■会長エレクト：中橋 勝美

2012～2013年度 国際ロータリーテーマ

奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

## 小松ロータリークラブ創立30周年 秋晴れの小松市民センターで記念式典を挙行 慎重な積み重ねの上に多彩な企画を実施

台風20号の直撃があるかも知れないと心配された1985年10月6日、祈りが天に通じたものか進路が逸れ、フェーン現象の風が残る中、爽やかな秋空が覗き、午前10時から参集した会員一同、安堵と喜びのうちに、小松市民センターにおいて、厳粛なるも盛大に創立30周年記念式典が挙行された。この日、櫻井地区ガバナーを初め、中西石川県知



徳田創立30周年記念大会長の式辞

事・竹田小松市長・山上小松商工会議所副会長・柴田小松RC創立特別協力者、また、スポンサーである金沢RCや遠路遙々の姉妹関係にある蒲郡RCからの友情参加も含め、来賓・ロータリアン総数291名が出席。

午後1時、山上会長の開会点鐘。中谷実行委員長の開会の言葉、ピアノ伴奏による“君が代”と“奉仕の理想”の斉唱、創立25周年以降に物故者

となられた室谷・西本・辻3会員への追悼、来賓紹介、来訪RC紹介の後、チャーターメンバーであり最古参の徳田大会長の流石と感服する格調高い式辞、山上会長の心からなる歓迎の言葉と、式典は佳境へ進む。

創立30周年記念のハイライトとして、谷口記念事業委員長から記念事業が発表され、県市への寄贈目録贈呈と、県市からの感謝状拝受。ブロンズ像制作者谷口先生や創立25周年以降のクラブ運営に尽力された上杉・吉田・金津・半田・谷口・竹田・黄木・市田・丸山・岩谷の歴代会長幹事への感謝状贈呈。これら感謝状贈呈の介添役として湯浅・金戸会員のお嬢さんが艶やかな振り袖姿で式典に花を添える。続いて、櫻井ガバナー・中西知事（遅参）代理・竹田市長・山上副会頭・柴田特



桜井地区ガバナーからの祝辞

### 記念行事の展開経過

一流れと苦心を振り返る一

小松RC創立30周年記念の実施について、歴代会長幹事を中心とする準備委員会がスタートしたのは既に1983年度、1985年10月6日への式典日程の設定も早々と地区関係の調整を経た1984年9月中。そして、準備委員会を中心に各種の摸索や企画の検討が重ねられ、職務分担委員会組織が理事会承認を見たのは1980年2月15日。以後、各部門分担委員会による実施計画の積み上げがあり、部門委員長で構成される実行委員会での調整により

予算大綱が確定したのは1985年8月。そのころから、各部門分担委員会の計画実施も、既に見込の上に先行していたとはいえ、予算の裏打ちを得て



永井元文部大臣の講演に聞き入る聴衆

小松ロータリークラブ 月報 (1985年10月号)

小松ロータリークラブ あの日あの時

創立30周年記念特集



事務局 〒923-0957 石川県小松市本折町33 小松グランドホテル2F  
TEL.0761-24-1340・FAX.0761-24-4700  
E-mail:office@komatsu-rc.jp URL:http://komatsu-rc.jp/  
クラブ会報委員会〈委員長〉数左 従光〈委員〉斉藤 浩・道上 宗雅